

プレスリリース
平成 22 年 6 月 24 日

「第 14 回文化庁メディア芸術祭」 アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの 4 部門で作品募集 7/15 ～ 9/24

文化庁と国立新美術館、CG-ARTS 協会は、メディア芸術の創造とその発展を図ることを目的として、平成 9 年度から「文化庁メディア芸術祭」を毎年開催しています。

昨年度は世界 54 の国と地域から 2,592 作品の応募があり、来場者数は 6 万 3 千人を超え、国際的にも注目される展覧会へと成長しています。

今年も、「第 14 回文化庁メディア芸術祭」の開催にあたって、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの 4 部門で 7 月 15 日（木）から 9 月 24 日（金）まで作品を募集します。

対象としている作品は、インタラクティブアート、映像、デジタルフォト、グラフィック、Web、ゲーム、アニメーション、マンガなどで、プロ、アマチュアの別、自主制作作品、商業作品の別を問わず応募いただけます。

今回の受賞作品発表は 12 月上旬を予定。受賞作品展は来年 2 月 2 日から 13 日まで、国立新美術館で開催します。

また、アルス・エレクトロニカ（オーストリア）、ISEA（ドイツ）、シーグラフ（米）、ジャパン・エキスポ（仏）、広島国際アニメーションフェスティバル、仙台短編映画祭など、国内外の 30 以上のフェスティバルでも過去の受賞作品を紹介する予定です。



昨年度の展示風景



作品募集ポスター

この件に関する問合せ先

CG-ARTS 協会 広報 篠原・千葉 TEL 03-3535-3501 FAX 03-3562-4840 URL <http://plaza.bunka.go.jp/>

募集概要

- 名称 平成 22 年度 [第 14 回] 文化庁メディア芸術祭
2010[14th] Japan Media Arts Festival
- 募集期間 平成 22 年 7 月 15 日 (木) ~ 9 月 24 日 (金) 必着
- 募集部門
- アート部門
インタラクティブアート、インスタレーション、映像、デジタルフォト、平面、Web など
 - エンターテインメント部門
ゲーム、遊具、映像 (VFX、CM、MV など)、キャラクター、Web など
 - アニメーション部門
劇場公開アニメーション、テレビアニメーション、オリジナルビデオアニメーション (OVA)、
短編アニメーションなど
 - マンガ部門
ストーリーマンガ、コママンガ、自主制作マンガ、デジタルマンガなど
- 各賞 部門ごとに高い芸術性と創造性を基準に、大賞 1 作品、優秀賞 4 作品、奨励賞 1 作品を選定します。
なお、審査委員会の推薦により、メディア芸術界に貢献のあった方に対して、功労賞を贈呈します。
- [大賞] 賞状 (文部科学大臣賞)、トロフィー、副賞 60 万円
[優秀賞] 賞状 (文部科学大臣賞)、トロフィー、副賞 30 万円
[奨励賞] 賞状 (文部科学大臣賞)、トロフィー、副賞 15 万円
- 文化庁メディア芸術祭 実行委員会
- 会長
玉井 日出夫 (文化庁長官)
 - 運営委員
林田 英樹 (国立新美術館長)
岩木 肇 (CG-ARTS 協会理事長)
浜野 保樹 (東京大学大学院教授)
- 審査委員
- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> アート部門
岡崎 乾二郎 (近畿大学国際人文科学研究所 教授)
後藤 繁雄 (京都造形芸術大学 教授)
四方 幸子 (メディアアート・キュレーター)
関口 敦仁 (情報科学芸術大学院大学 (IAMAS) 学長)
原 研哉 (グラフィックデザイナー) | <input type="checkbox"/> アニメーション部門
伊藤 有吉 (アニメーションディレクター)
氷川 竜介 (アニメ評論家)
樋口 真嗣 (映画監督)
古川 タク (アニメーション作家)
りんたろう (アニメーション監督) |
| <input type="checkbox"/> エンターテインメント部門
伊藤 ガビン (編集者)
内山 光司 (クリエイティブディレクター)
斎藤 由多加 (ゲームデザイナー)
寺井 弘典 (映像クリエイター)
堀井 雄二 (ゲームデザイナー) | <input type="checkbox"/> マンガ部門
かわぐちかいじ (マンガ家)
さいとうちほ (マンガ家)
永井 豪 (マンガ家)
細萱 敦 (東京工芸大学 准教授)
村上 知彦 (神戸松蔭女子学院大学 教授) |

- 作品推薦 Web サイトにて優秀作品の情報を募っています。
推薦期間 平成 22 年 6 月 24 日 (木) ～ 8 月 25 日 (水)
- 発表・贈呈式・展示 受賞発表 平成 22 年 12 月上旬
贈呈式 平成 23 年 2 月 1 日 (火)
受賞作品展 平成 23 年 2 月 2 日 (水) ～ 2 月 13 日 (日) 国立新美術館
- Web サイト <http://plaza.bunka.go.jp/> *募集要項の詳細を掲載しています
- 主催 文化庁メディア芸術祭実行委員会 (文化庁・国立新美術館・CG-ARTS 協会)
- お問合せ CG-ARTS 協会内「文化庁メディア芸術祭事務局」
〒104-0031 東京都中央区京橋 1-11-2
TEL 03-3535-3501 FAX 03-3562-4840
<http://plaza.bunka.go.jp/q/>
- 国内外での紹介 今年度は海外 20 箇所、国内 12 箇所での作品の展示・上映等を予定しています。
- <海外フェスティバル>
1. JAFF / Film festival of Japanese animation (エストニア・タリン 4 月)
 2. Kuala Lumpur Design Week (マレーシア・クアラルンプール 5 月)
 3. モスクワ国際映画祭 (ロシア・モスクワ 6 月)
 4. JAPAN EXPO 2010 (フランス・パリ 7 月)
 5. SICAF 2010 (韓国・ソウル 7 月)
 6. SIGGRAPH (アメリカ・ロサンゼルス 7 月)
 7. Centre A (カナダ・バンクーバー 8 月)
 8. 釜山国際子供映画祭 Busan International Kids' Film Festival (BIKI) (韓国・釜山 8 月)
 9. FILE (ブラジル・サンパウロ 8 月)
 10. The International Symposium on Electronic Art (ISEA) (ドイツ・ルール 8 月)
 11. NOASS (ラトビア・リガ 8 月)
 12. Ars Electronica (オーストリア・リンツ 9 月)
 13. アートセンター nabi (韓国・ソウル 9 月)
 14. ACE Fair / 国際文化創意産業展 (韓国・ソウル 9 月)
 15. ESPACIO ENTER (スペイン・テネリフェ島 9 月)
 16. Gabon Japon (スペイン・バスク 10 月)
 17. SIGGRAPH ASIA (韓国・ソウル 12 月)
 18. Pera film (トルコ・イスタンブール 12 月)
 19. Electrofringe (オーストラリア・ニューキャッスル 10 月)
 20. ZubrOFFka Festival (ポーランド・ビャウイストク 12 月)
- <国内フェスティバル>
1. 富山芸術環状線 Art Go Round (富山 5 月)
 2. 東京都写真美術館 開館 15 周年記念プログラム (東京 6 月)
 3. クリエイターズナイト vol.3 (東京 7 月)
 4. メディア芸術フォーラム大阪 (大阪 7 月)
 5. 広島国際アニメーションフェスティバル (広島 8 月)
 6. 長崎県美術館 文化庁メディア芸術祭「アニメーション部門」優秀作品上映会 (長崎 8 月)
 7. ショートピース! 仙台短編映画祭 (宮城 9 月)
 8. 札幌国際短編映画祭 (北海道 10 月)
 9. ASIAGRAPH 2009 in Tokyo (東京 10 月)
 10. 仙台・卸町「TRUNK」 (宮城 10 月)
 11. 富山水辺の映像祭 (富山 11 月)
 12. 長崎水辺の映像祭 (長崎 11 月)
- * 参加フェスティバルは現時点での予定です。

第 13 回文化庁メディア芸術祭の様子



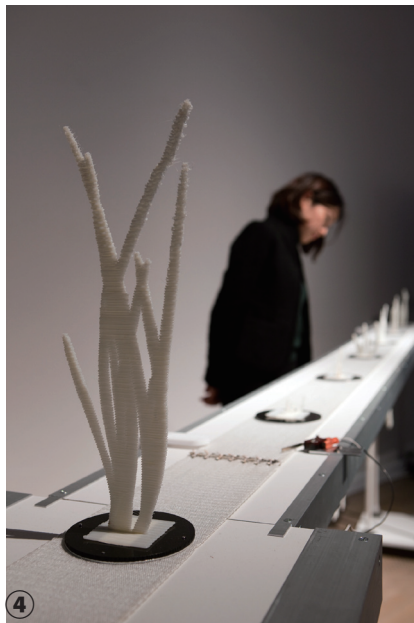
①



②



③



④



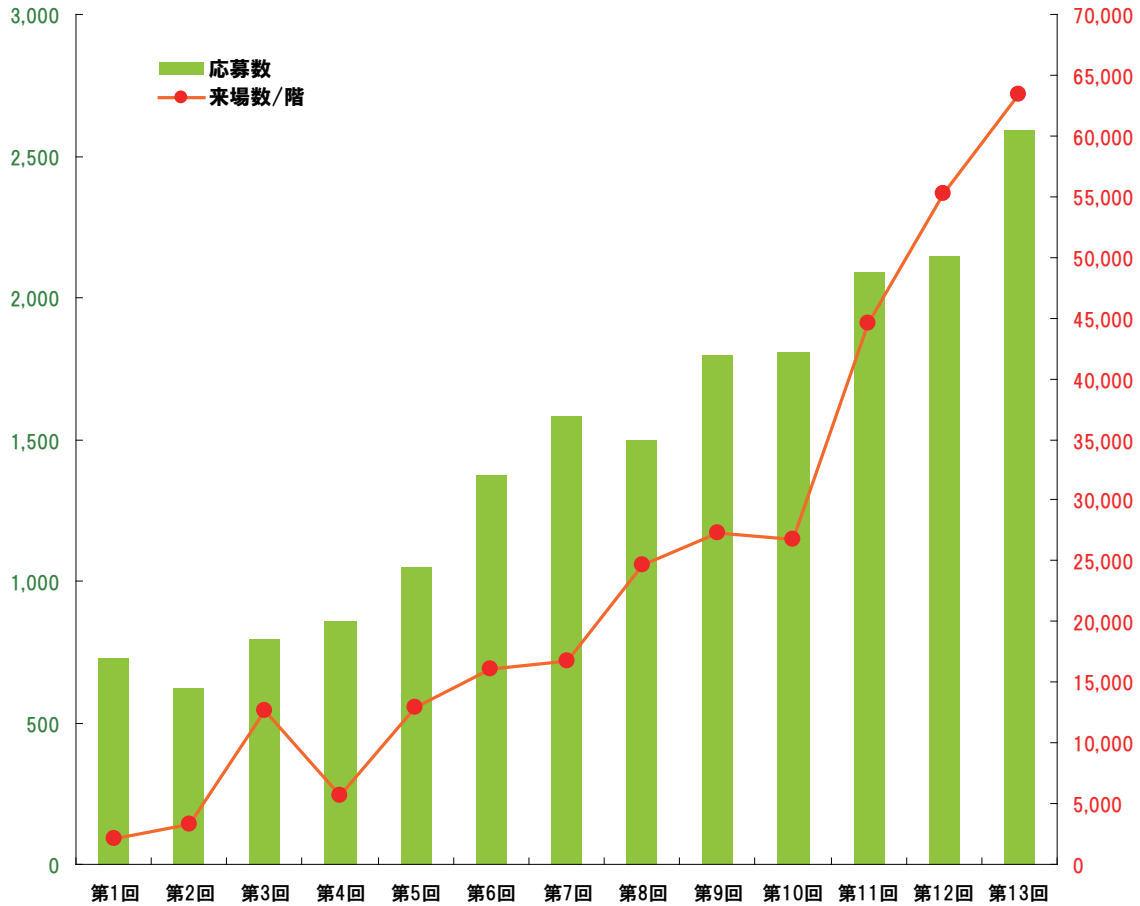
⑤

① 第 13 回文化庁メディア芸術祭展示風景 ② 『Nemo Observatorium』 Lawrence MALSTAF ③ 『scoreLight』 Alvaro CASSINELLI / 真鍋 大度 / 栗原 優作 / Alexis ZERROUG ④ 『growth modeling device』 David BOWEN ⑤ 『Braun Tube Jazz Band』 和田 永

※上記画像、その他受賞作品や展覧会風景など、画像データのご用意があります。1 ページ目問合せ先の CG-ARTS 協会広報 篠原・千葉までご連絡ください。
※作品募集ポスターの画像は、右記URLからダウンロードが可能です。〈プレス専用〉 <http://www.cgarts.or.jp/press/2010/100624.html>

実績データ

文化庁メディア芸術祭 応募者数・来場者数実績



年度	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
応募数	730	624	796	858	1,053	1,375	1,584	1,498	1,797	1,808	2,091	2,146	2,592
来場数	2,173	3,264	12,597	5,718	12,958	16,060	16,766	24,658	27,246	26,706	44,524	55,234	63,348

第13回 文化庁メディア芸術祭 応募内訳

[応募作品数] 2,592 作品

アート部門 1,169 作品
 エンターテインメント部門 622 作品
 アニメーション部門 473 作品
 マンガ部門 328 作品

[海外からの応募]

53ヶ国・地域 / 673 作品

アメリカ、アルゼンチン、イギリス、イスラエル、イタリア、インド、インドネシア、ウクライナ、エクアドル、エジプト、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、韓国、キューバ、ギリシア、クロアチア、シンガポール、スイス、スウェーデン、スコットランド、スペイン、スリランカ、スロベニア、セルビア、タイ、台湾、チェコ、中国、デンマーク、ドイツ、トルコ、ナイジェリア、ニュージーランド、ノルウェー、パキスタン、ハンガリー、フィリピン、フィンランド、ブラジル、フランス、ブルガリア、ベネズエラ、ベルギー、ポルトガル、香港、マレーシア、メキシコ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア (五十音順)